

長久手市行政評価票

事業番号	110	事業の名称	施設利用業務	担当部署	部	課
					教育文化部	文化の家

事業の目的・概要	(目的) 地域文化の発展に寄与し、市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とし、住民の福祉を増進するため。 (概要) 文化の家の施設(ホール・アトリビング)の貸し館業務	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	近隣市町の類似施設は、自主事業の実施が少なく貸し館業務を主体としているところが多い。また、指定管理者による運営施設が多い。

事業期間	事業開始年度	平成10年度	終了(予定)年度	—
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内外の住民			
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。			
総事業費				
うち				
一般財源				
国費・県費				
地方債				
受益者負担額				
H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
204,432	197,823	203,165	200,513	208,696
19,190	20,096	19,560	19,670	20,088

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		意図 (対象をどのような状態にしたいか)						H23実績 H24実績 H24目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~						H24予算	H24決算		成果	
① 施設貸し館事業 (ホール)	市内外の住民に	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。				利用日数 211日	施設の稼働率	80.9 78.4 81.0	%	前年実績(平成23年度からの増加)	204,432 203,165 208,696	197,823 200,513	需用費 60,936、通信運搬費・保険料等 2,370、施設管理委託等 133,986、コンピュータ・コピー機賃借料 3,221	A 維持 維持	現行どおり実施していく。
② 施設貸し館事業 (アトリビング)	市内外の住民に	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。				利用日数 254日	施設の稼働率	79 79 80	%	前年実績(平成23年度からの増加)	同上 同上 同上	同上	同上	B 維持 維持	現行どおり実施していく。改善については、あいち共同利用型施設予約システムを平成25年度から本格稼働し、施設の空き状況の閲覧のみ可能となる
③															
④															

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	① 施設貸し館事業 (アトリビング)	改善については、あいち共同利用型施設予約システムを平成25年度から本格稼働し、施設の空き状況の閲覧のみ可能となる			
②					